



日本医科大学 武蔵小杉病院

地域のための温かな病院に。



2026年度版



採用情報・研修プログラムは
当院ホームページからご確認頂けます。

CONTENTS

院長ご挨拶 02

**「ムサコ」の研修医に聞いてみよう！
先輩研修医の声** 03

「ムサコ」の研修ってどんな感じなの？

- ・ 小回りの利く研修教育プログラム 04
- ・ 臨床研修プログラム概要 05
- ・ 大学病院と市中病院の特徴を兼ね備えた研修 06

「ムサコ」での研修を支える土台は？

- ・ アメニティーの充実 08
- ・ 武蔵小杉で新生活！ 09
- ・ 病院近接地に宿舎完備 10

研修医のオフタイム 11

ようこそ！ 日本医科大学武蔵小杉病院へ



日本医科大学武蔵小杉病院
院長 谷合信彦

日本医科大学武蔵小杉病院は昭和12年に開院し、今日までの歴史を刻んでおります。開院当時は日本医科大学附属丸子病院と称し、その近接した場所に、昭和46年より平成25年まで新丸子校舎として学部1年次の授業が行われておりました。

敷地内には体育館、グラウンドがあり、体育の授業と共に、運動部の部活動や対外試合が行われておりました。

一方、武蔵小杉駅周辺は超高層マンション群が生まれ、「住みたい街ランキング」では上位にランキングする近代的な街に変わっております。

交通アクセスは、JRは、横須賀線、新宿湘南ライン、南武線、私鉄は東横線、目黒線などが地下鉄南北線、三田線、副都心線、相鉄線、成田エクスプレスなどと直通運転をしており、東京横浜などへ短時間で移動可能であります。

当院は基幹形臨床研修病院として研修医の皆さんに満足いただける病院であると考えております。ベッド数372床ですが全科の診療科が存在し、各診療科の垣根が低く、アットホームな雰囲気です。早期に実践的臨床に携わることが可能です。

研修プログラムは自由度が高く、日本医科大学の他の3病院とも密に連携をしているため、自分の希望する研修プログラムを作成することができます。

当院の特徴ですが、救急医療、周産期・小児医療、がん医療を主な柱とし診療を行っております。

内科系は総合診療科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、脳神経内科、腎臓内科、内分泌・糖尿病・動脈硬化内科、リウマチ・膠原病内科、腫瘍内科、皮膚科などの診療科があり、外科系も消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、小児外科、形成外科、整形外科、脳外科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科など必要な診療はすべてがあります。

そのほかに、救命救急科、放射線科、精神科、認知症センター、NICU、ICUが完備され、さらに小児科、新生児科、産科などが連携して周産期医療を行っております。

中央手術室では、手術支援ロボット「ダヴィンチ」により食道癌、胃癌、結腸直腸癌、肝癌、膵癌、鼠径ヘルニアなどの消化器外科および前立腺などの泌尿器科で年間100例以上の手術を行い、プロクターによる指導が可能です。

また、各科にはそれぞれの分野の研修施設資格を有することはもちろん、専門医や指導医の資格を有する研修指導者が揃っております。研修医期間の学会発表なども親切に指導を行っております。

早期に臨床医として実践的な実力を身に着けたい。学会発表、研究などもして、将来学位も習得したい。そんな欲張りな希望を持っている皆さん、

是非、一緒に新しい病院を作っていきませんか！！

先輩研修医の声



「ムサコで濃く・楽しく・有意義に～」

武蔵小杉病院での研修は、非常に高密度で、各科1名ずつの少数精鋭での配属が特徴です。これにより他の病院と比べて、より多くの経験を積むことができます。特に研修の初期段階では、救急外来や病棟業務など、様々な場面で即戦力として求められ、日々成長を実感できる環境が整っています。最初は不安もありますが、研修が進むにつれて、自分の成長を感じることができるでしょう。

例えば、救急外来での初めての対応では、緊急の判断を迫られる場面もありますが、その経験が自信に繋がります。多岐にわたる診療科を回ることで、広い視野で学びを得られる点も、当院研修の魅力の一つです。日々の診療を通じて、研修医として必要なスキルや知識をしっかりと身に付けていくことができます。

また、武蔵小杉病院では、困ったときにすぐ相談できる同期や上級医がそばにいる環境も大きな魅力です。特に総合医局という、みんなで支え合う文化が根付いているので、安心して学ぶ事ができます。そして、研修医一人ひとりには専用デスクが支給されており、自分の作業スペースが確保されるので、集中して取り組むことができます。

休日や仕事帰りには、武蔵小杉のオシャレなカフェやショッピングエリアでリフレッシュもでき、仕事とプライベートにメリハリをつけることができます。忙しい研修生活の中でも、充実した時間を過ごす事のできる環境が整っています。

どの診療科を希望するにしても、武蔵小杉病院では、実践的な学びとサポートがあり、全力で成長できる環境が整っています。まだ将来の進路が決まっていなくても、幅広い選択肢と経験を通じて、自分の進むべき道を見つけることができるはずです。

「武蔵小杉病院での研修生活を通じて、最高の医師としての第一歩を踏み出しましょう！」

「充実した研修生活を過ごしましょう！」

武蔵小杉病院での研修の最大の魅力は、上級医・先輩方の手厚い指導体制にあると感じています。日々の診療では、教科書に載っていないような判断や知識を吸収しながら、研修医が即戦力として臨床経験を積むことができます。

特に当直では、研修医が診療へ携わる環境が整っており、初期対応や手技、初期治療の決定まで自ら考えて行動し、上級医からのフィードバックを受けることで、1つ1つの経験が確かな成長につながっていることを実感しています。

時には自身の実力不足に落ち込むこともありますが、指導医の先生方や温かいメディカルスタッフに助言をいただき、同期と教え合いながら乗り越えています。2年間の研修を終える頃には、臨床医の基盤となる知識や経験が身につけているはずです。ぜひ武蔵小杉病院で、充実した研修生活を送ってください！



小回りの利く研修プログラム

毎週土曜日朝の研修医研修会、年3回の研修医発表会など研修医教育プログラムが盛りだくさん。学会、研究会等で発表の機会が与えられます。指導医と研修医の比が理想的とも言える当院ならではの親身な指導が受けられます。

研修医発表会

優秀発表者は院長より表彰状と商品が贈与



ICLS講習会

ブタを用いた 外科手技の練習



研修医の人数が多すぎず少なすぎないからこそ、
このような講習会や手技練習ができます。

研修プログラム概要

改正の概要【令和3年度～】

必修科：

内科(24週以上)・救急(12週以上)・地域医療(4週以上)・外科(4週以上)・小児科(4週以上)・女性診療科・産科(4週以上)・精神科(4週以上)

地域医療は、へき地・離島の医療機関、許可病床数が199床以下の病院又は診療所を適宜選択する。

【当院の研修科目について】

医師臨床研修制度見直しに伴い
当院では以下の通り研修を実施致します。

(1) 内科 (在宅・一般外来研修含む)	6ヶ月
(2) 救急	3ヶ月
(3) 外科	1ヶ月
(4) 小児科	1ヶ月
(5) 女性診療科・産科	1ヶ月
(6) 麻酔科	1ヶ月
(7) 精神科	1ヶ月
(8) 地域医療	1ヶ月
(9) 選択診療科	9ヶ月

日本医科大学武蔵小杉病院 臨床研修プログラム

内科	救命部門	外科	小児科	産婦人科	麻酔科	精神科	在宅医療				
6ヶ月	3ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	原則内科研修中に1週間、他施設で研修を行う。				
1年次の4月に2週間程度、入職時オリエンテーションを実施するため、4月に内科、救命救急部門以外の必修科を選択する場合、4月に研修した診療科を引き続き5月にも研修を行う。							内科研修中 1週間	地域医療 研修中	選択診療科		
日本医科大学武蔵小杉病院							日本医科大学附属病院	○		川崎幸クリニック	
						日本医科大学千葉北総病院	○		山梨市立牧丘病院		
						根岸病院	○		飯富病院		
						港北病院	○	○	○	はなまるクリニック	
						多摩中央病院		○	○	ホームケアクリニック 田園調布	

一般外来	地域医療	選択診療科		
<ul style="list-style-type: none"> 内科及び小児科研修中に週1回 又は2年次に総合診療科を1ヶ月選択する 	1ヶ月	複数の研修先可	研修可能期間	
		日本医科大学武蔵小杉病院	1～9ヶ月	
日本医科大学武蔵小杉病院	川崎幸クリニック	日本医科大学多摩永山病院	1～9ヶ月	
	神栖済生会病院	日本医科大学千葉北総病院		
	秩父病院	東戸塚記念病院		
	横浜第一病院	山梨県立中央病院		
	山梨市立牧丘病院	さいたま市民医療センター		
	飯富病院	会津中央病院		
	はなまるクリニック	北村山公立病院		
	ホームケアクリニック 田園調布	大浜第一病院		
	道志村国民健康保険診療所	川崎幸クリニック		
	与論徳洲会病院	神栖済生会病院		
	瀬戸内徳洲会病院	秩父病院		
	沖永良部徳洲会病院	横浜第一病院		
	屋久島徳洲会病院	山梨市立牧丘病院		
		飯富病院		
		はなまるクリニック		
		ホームケアクリニック 田園調布		在宅研修 1週間～

大学病院と市中病院の特徴を兼ね備えた研修

大学病院的な要素

- ・ スタッフの数が多
- ・ 診療科が揃っている
- ・ 専門治療部門がある



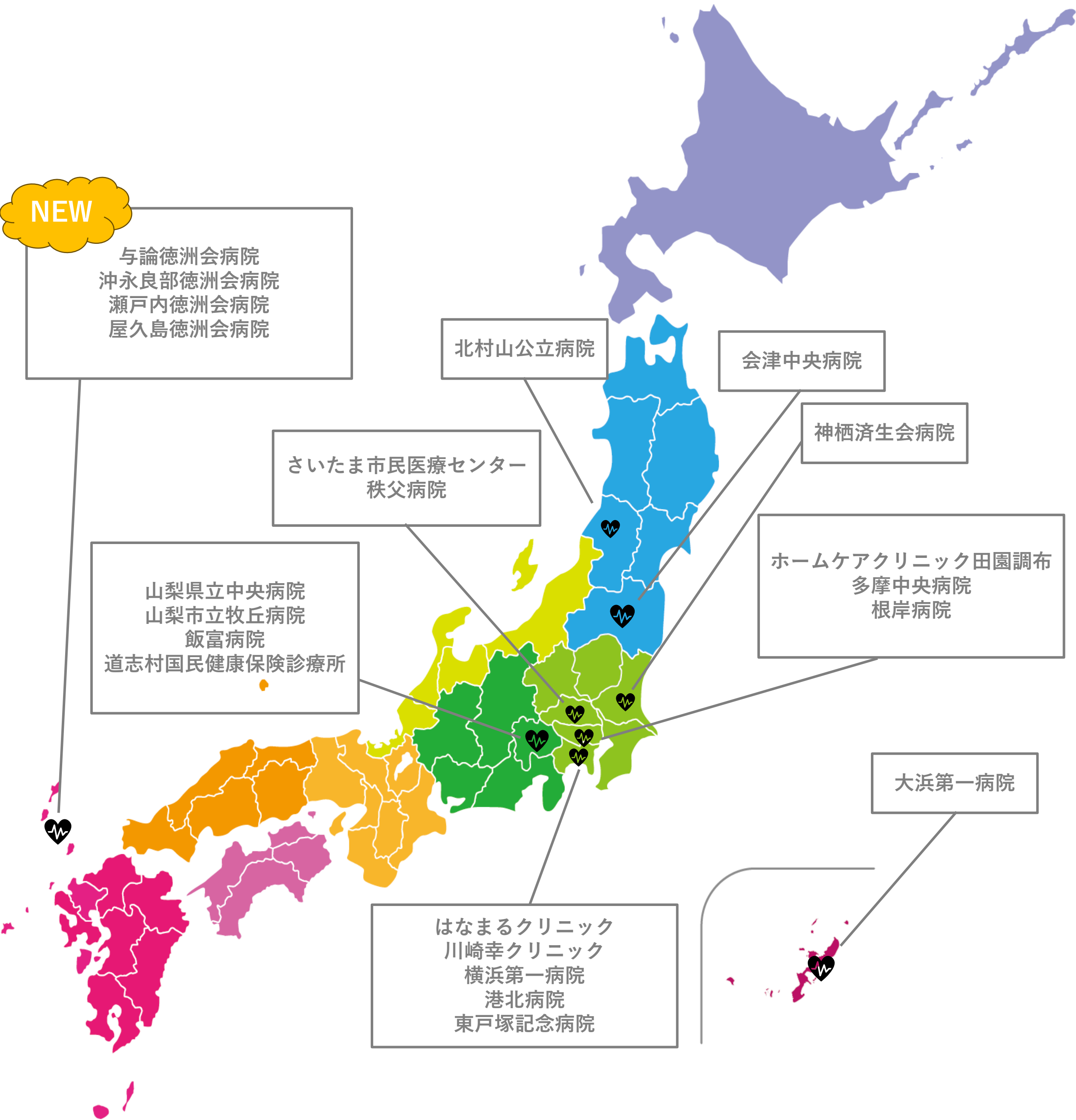
市中病院的な要素

- ・ 研修医の数が多すぎない
- ・ Common Diseaseを多く診られる
- ・ 多くの手技を術者として経験できる

※ 1年次6か月必修の内科には、循環器、呼吸器、消化器はじめ腫瘍内科、リウマチ・膠原病内科といった特殊領域まで各専門医が揃っています。

※ 日本医大の特色である救命救急センターはもちろん、周産期母子医療センター（NICU、GCU）、消化器外科あり。
大学病院ならではの高度専門医療の研修を受けられます。

臨床研修協力施設は、神奈川県内外に分布 地域中核総合病院から、クリニックまで



研修医の生活を支える土台



9階
スタッフルウンジ



5階
医局・事務局
24時間ネット環境
あり



5階
多目的
スペース

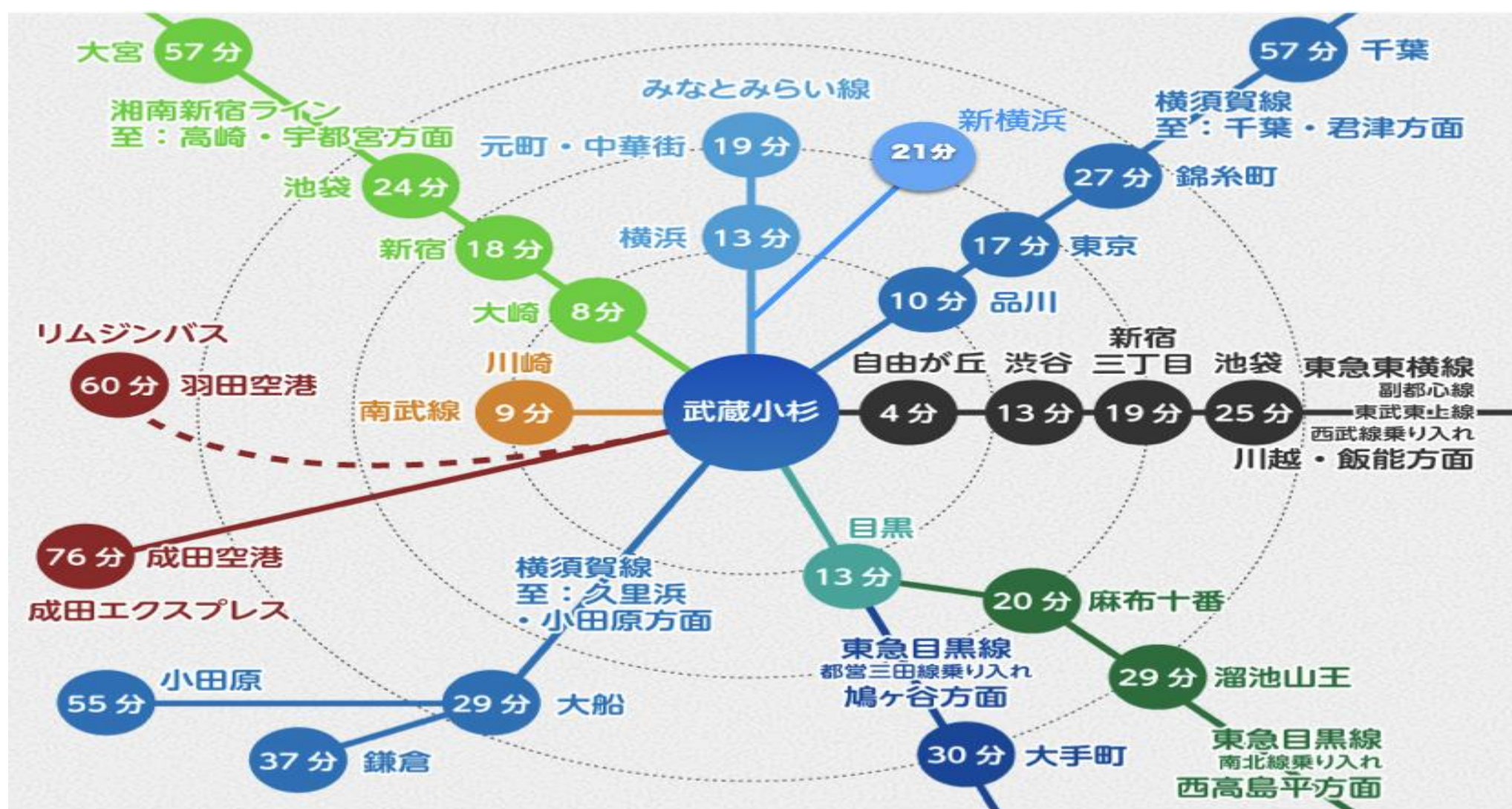
- ・2年間を通して研修医1名に1机
- ・病院内に研修医仮眠室

武蔵小杉での新生活！



恵まれた環境 = 生活環境 = 研修環境

初期臨床研修期間内の労働時間や勤務条件は、決して無理のないように決められています。休日を充実して過ごすことが、充実した研修につながります。



例えば・・・渋谷まで**13分！！**

みなとみらいまで**15分！！**



病院近接地に宿舎完備

例①



宿舎外観



内装（ワンルーム）トイレ・バス別

- * 最寄り駅：JR武蔵小杉駅 徒歩5分（又は東急東横線新丸子駅 徒歩5分）
- * 格安の家賃（46,000円/月）で研修医生活をサポートします。

例②



宿舎外観



内装（ワンルーム）トイレ・バス別

- * 最寄り駅：JR武蔵小杉駅 徒歩10分（又は東急東横線新丸子駅 徒歩5分）
- * 格安の家賃（49,000円/月）で研修医生活をサポートします。

研修医のオフタイム



募集要項

当院で初期臨床研修を希望される方は、日本医科大学付属4病院合同初期臨床研修医採用試験を受験した上で、マッチング管理機構に登録を行う必要があります。
当院の選考結果をマッチング管理機構に登録し、その結果により採用を内定します。

応募資格

- 1) 日本の医師国家試験受験予定者及び合格後、医師免許証を取得する見込みの者。
- 2) 本学が実施する採用試験を受験し、厚生労働省マッチングシステムに参加、順位登録する者。

募集人員 1年次 13名

応募期限、提出書類、研修プログラム内容など、詳細は病院ホームページをご覧ください。

処遇

- 研修手当金：1年目 279,700円/税込 2年目 284,700円/税込
- ※宿日直手当：月4回（平日2回、土曜日1回、日曜日1回）の場合
- 別途、通勤手当有り（上限100,000円）
- 時間外研修：有、休日研修：無、日直・当直：有
- 休暇：有給休暇（1年次10日/年、2年次11日/年）
- 夏季休暇：有、年末年始休暇：有
- 就業時間：始業 8時30分 終業 17時30分 休憩時間60分
- 研修医宿舎：有
- 研修医個人デスク：有
- 学会、研究会等への参加：可、病院からの旅費援助制度あり
- 医師賠償責任保険：病院単位で加入するが、個人加入も勧めています。
- 研修プログラム以外の診療行為を含めたあらゆる院外労務は禁止となります。
- 医療安全管理部を設け、専任の安全管理者を配置しています。
- 各種税金、保険料等が引かれます。
- 健康保険等：日本私立学校振興・共済事業団と労働者災害補償保険に加入します。
- 臨床研修医は常勤とし、臨床研修医就業規則に基づき勤務することになります。

資料請求・提出先、見学実習問い合わせ先

日本医科大学武蔵小杉病院 庶務課 研修医担当

〒211-8533 川崎市中原区小杉町1丁目383番

電話（044）733-5181 内線2564

ホームページ <https://www.nms.ac.jp/kosugi-h/>



採用情報・研修プログラムは当院ホームページからご確認頂けます。